



超高齢社会における健康増進

— 介護医療制度から地域包括ケアまで —

Guest Speaker : 笹岡 大史氏

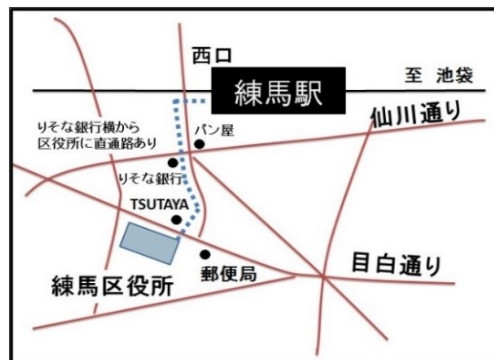
6月11日(日)午後 2:00~4:00 (開場 1:45)

練馬区役所 20F 交流会場

西武池袋線(地下鉄有楽町線/副都心線 直通)・都営大江戸線
練馬駅 西口 より徒歩5分 (りそな銀行横の階段から直通)

参加費 : 1,000円 資料代・お茶菓子代含む。

(二人様以上800円・大学生500円・高校生以下無料)



【講演内容】

日本は高齢化先進国となりました。長寿であることは幸福度の一つですが、心身のバランスが取れていることこそが健康で幸せな生活を送るために必要不可欠です。しかし、望まれない延命や相互理解の不足による不具合が起これ、その歪みが高ストレス社会を引き起こしています。

専門分化し、“延命治療=至上第一”で進歩発展してきた現代医療は見直しを迫られています。また、高齢化により退院後の介護環境がないための社会的入院増加をうけて2000年には介護保険制度が実施され世界に誇る国民皆保険制度と介護保険制度が実現しましたが、社会保障費の削減や制度の複雑化は医療現場の疲弊をもたらし、人材不足と共に抜本的見直しが急務となってきています。

医療分野では専門医が尊ばれ、制度では医療保険と介護保険に分類され、柔軟な対応が出来なくなってきた現状のなかで、横断的に診療にあたる総合診療医が生まれ、制度上でも保険サービスと自費サービスを組み合わせる混合介護の必要性も議論されるようになりました。

現在の介護医療環境の中で自らの健康を守り、幸福な人生を次世代に引き継ぐためのヒントを提案させていただきます。

*** 講座終了後、参加希望者と笹岡先生との懇親会を行います ***

【プロフィール】

埼玉森林病院循環器内科専門医、日本内科学会認定総合内科専門医、日本医師会認定産業医、北里大学メディカルセンター(埼玉県北本市)の循環器内科部長を勤めた後、介護問題や精神医療に興味を持ち介護施設長を経て精神科病院に勤務。慶應義塾大学大学院経営管理研究科で介護医療制度について履修し、外来診療では乳幼児から後期高齢者までのプライマリーケアに携わっている。また社会貢献活動として、さいたま市を中心にヘルスケアセミナーを市民とともに開催、中小企業家とともに包括的ヘルスケアの啓発を進めている。



<ぶんかサイエンスカフェ事務局>

【お申し込み/お問い合わせ】 メールまたはホームページよりどうぞ! 当日の直接御来場でもOK!

メール: office@cscafe.net ホームページ: http://cscafe.net

ぶんかサイエンスカフェ



電話: 090-1771-0901 事務局代表 伊藤 規志子 *不在の時は留守電メッセージをお願いします。